

# 琉球大学学術リポジトリ

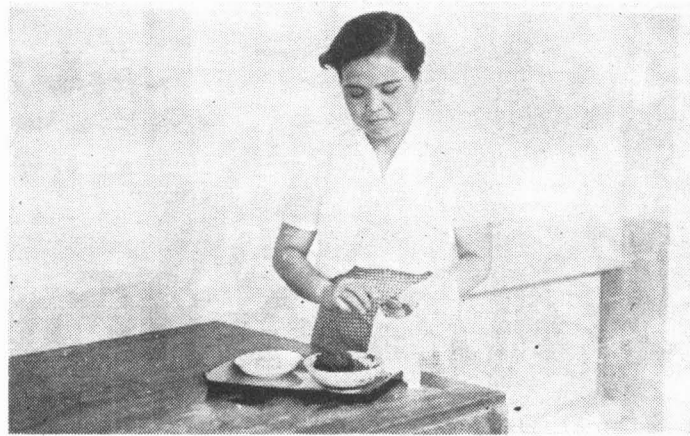
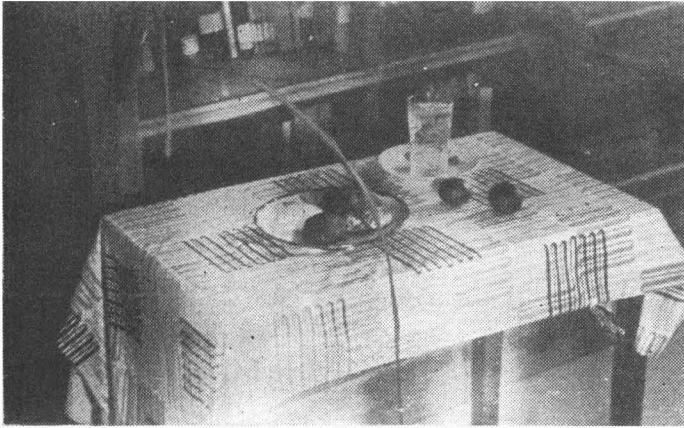
## 名月をむかえる料理

|       |   |
|-------|---|
| メタデータ | 言語:<br>出版者: 琉球大学農家政学部<br>公開日: 2011-05-26<br>キーワード (Ja):<br>キーワード (En):<br>作成者: 新垣, 博子, Arakaki, Hiroko<br>メールアドレス:<br>所属: |
| URL   | <a href="http://hdl.handle.net/20.500.12000/20017">http://hdl.handle.net/20.500.12000/20017</a>                           |

# 名月をむかえる料理

すぐにお月見がやつて参ります。

沖繩ではお月見の事をジューグヤー又はウチチュウウマチー（お月様のお祭り）といつております。その日は早目にフチャギと煮物を仏前に上げてからスキとフチャギでお月見をいたします。戦前は随分と皆に親しまれておりましたが、だんだんに忘れられてゆくようです。忙しい毎日の生活の



中に晩の一時を美しい月を眺めて過すのも又味のあるものです。そこで従来のフチャギも野趣があつて中々いいものですが一寸趣を変えてお萩と野菜の酢のもの、それに甘くなつた九年母の飲物を作つてみましょう。材料は全部五人前にいたしました。

## 一、おはぎ（萩の餅又はぼた餅）

### （一）餅

#### 材 料

もち米 四カップ（切四合）

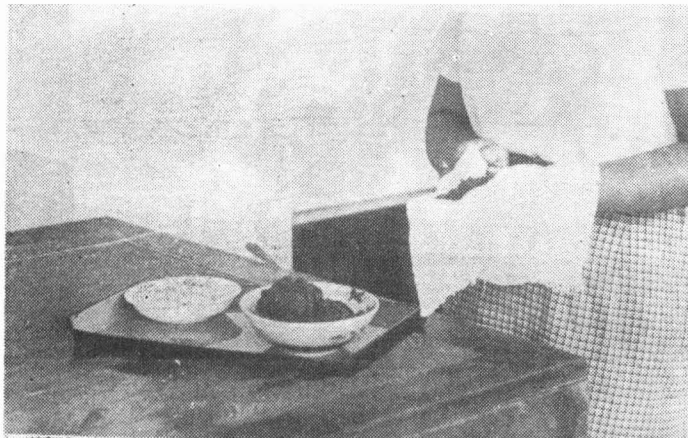
うるち米 一カップ（切一合）

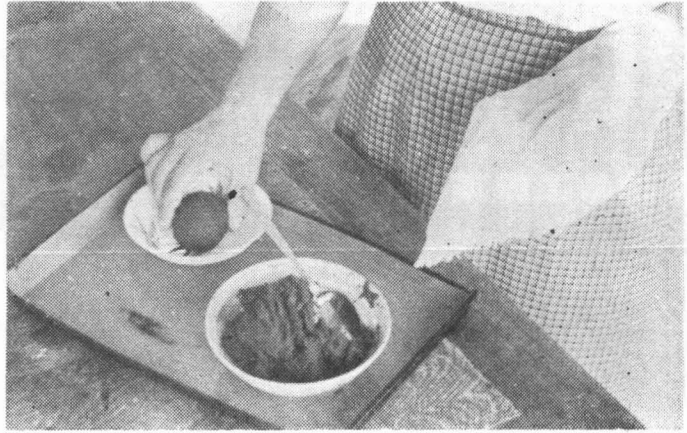
水 六カップ（六合）

塩 茶さじ一杯

#### （作り方）

1、糯米と粳米をませ普通の御飯と同様にたきます





- 2、へら返しをして暖かいうちに半潰しにします。  
(飯粒がみえる程度)
- 3、これを径五厘米の大ききの饅頭形に丸めます。
- 4、これに夫々のあんをつけます。

### (二) こしあん

材料

- さらしあん 一カップ  
 砂糖 一カップ  
 水 一・五カップ  
 塩 茶さじ二分の一杯

(作り方)



- 1、さらしあん、砂糖、水、塩をよく混ぜ火にかける。ポタツと落ちるまでよくねります。
- 2、強く絞った濡拭巾にあんをとり薄くのばします
- 3、(2)の上に丸めた御飯をのせ拭巾で抑えるようにして包みます。

### (三) 黒胡麻

材料

- 黒胡麻 大きじ二杯  
 砂糖 大きじ一杯半  
 塩 茶さじ半杯

(作り方)

- 1、こまをよくいつて粗く潰れる程度にすりませます。
- 2、(1)に砂糖、塩を混ぜます。
- 3、(2)を御飯をまるめたものにかけます。

### (四) 黄粉

材料

- 黄粉 大きじ三杯  
 砂糖 大きじ一杯半  
 塩 茶さじ半杯

(作り方)

- 1、黄粉、砂糖、塩をよく混ぜます。
- 2、(1)を丸めた御飯にかけます。

### (五) あおのり

材料

- あおのり 大きじ三杯  
 塩 茶さじ半杯

(作り方)

- 1、あおのり、塩をまぜて丸めた御飯にかけます。

盛付

以上夫々のあんをつけたものを色どりよく盛付けます。

注意

胡麻、黄粉、あおのりは暫くおくとしめつて来ますので少しとつて盛付けてから上からかけるとよろしい。

## 二、酢のもの

材料

- もやし 一カップ  
 胡瓜 中二本  
 豚ロース 一〇〇瓦

(五頁へつづく)

湾からユーカリが入れられましたし、最近は大くブラジルから緑化用にと同胞の温い援助がなされている。

日本であれ程騒がれたユーカリも、殆んどユーカリ造林には失敗しユーカリ熱もだんだん下火になつてしまいました。現在でも尚一部の人間によつて研究が続けられています。日本でユーカリ造林に失敗したのは、在来樹種と同様な方法で取扱つた結果だと思われ。結局はユーカリに対する認識不足と技術的にきわめて無知であつたといふ事を第一にあげることができると私は考へる。新しい酒は新しい革袋に入れなければならぬ。同様に新しい樹種に対しては新しい育林技術が確立されるのでなければいけないはずである。さいわい一民間会社によつて、四年間も失敗の苦杯をなめつつ、遂に和歌山県下でグロブス種の造林に成功しております。

日本におけるユーカリ造林試験の中間報告その他ユーカリに関する文献を中心にして沖繩で今後造林に注意すべき事項その他を要約すると次のようなことがいえる。

(1) ユーカリ造林の際は林地の全面耕耘か、あるいは施肥を行なうことが必要である。それだけ集約的におこなつても採算上十分に有利になるだろうと思われ。

(2) 風衝地帯をさけて造林する。日本において台風による被害状況は、グロブス種六一%、ロブスター種十二%、グンニー種六%、サリグナ種三%の比率で風倒を被つている。したがつて、現在とりいれられているロブスター種よりも風害に強いグンニー種、サリグナ種の導入をはかるべきである。

(3) 山出し苗は在来樹種や木麻黄と同様な取扱いをやめ、すべて鉢付苗にする。鉢付苗にした方が育苗期間を短かくし、経費の節減をはかることができる。なお、鉢付苗の育苗については、現在予備実験の段階であるので後日あらためてお知らせしたい。

(4) 植栽後台風により枯死しているのは、風のために幹がゆり動かされることにより、根元がスリパチ状になり、支根が切断されるために枯死しているものが多いようである。したがつて、風害防止上三―四本あての群状植栽をおすすめしたい。

(5) 沖繩の気候土壌によく適した種類を導入することは最も大切である。今後導入して適当と思われる種類は、サリグナ種、グンニー種、ビミナリス種、ロストラータ種、グランドス種、クロエジアナ種、シトリオドラ種、テレテイコルス種などが最も有望と思われるので近い将来に導入研究すべきだと思われ。

日本においても沖繩でもユーカリに関してはずべて試験研究の段階にすぎないが林業試験場南明治山のユーカリ試験林は良好な結果を示しているし、また、石垣市常苗圃のユーカリ（筆者は未だ見ていないがすばらしい生長を示している由である）、国頭村奥の公有林内では、単木ではあるがよい生長をなしている。こうした結果から考へてユーカリ造林、必ずしも悲観的なるものではなく、今後の研究によつて必ず成功するものと筆者は確信している。各市町村有林、官有林、学校林や篤志家によつて試験の意味をかねたユーカリ造林が一層ひろく推進されることを切に望むものである。

(諸見里秀寧)

(三頁からつゞき)

(作り方)

- 1、もやしはよくつくろつてゆがいておきます。
- 2、胡瓜は皮をむいて繊切りにします。
- 3、肉はゆでて細かくさいておきます。
- 4、(1) (2) (3) をませ、かけ酢をして頂きます。

かけ酢

酢 大きじ二杯

醤油 茶さじ二杯

砂糖 茶さじ二杯

胡麻 大きじ二杯

注 野菜は胡瓜の代りに苦瓜、もやしの代りに春雨、ずいき、肉の代りにソーセージ、ハムを代用出来ます。胡麻の代りにピーナツ、辛などを用いると又変わった味があつて面白いと思います。

### 三、九年母の飲物

水 五カツプ

砂糖 二分の一カツプ

みかん 一〇コーニコ

(クエン酸 茶さじの半分)

- 1、みかんをよく洗ひ皮毎横に二つに切ります。
  - 2、果汁しぼり又は手でよく絞ります。
  - 3、水、砂糖、果汁をよく混ぜます。
- 注 砂糖はあらかじめ水でよくかしておきますと飲み易い。

みかんが十分に甘くなつて居る時は少しクエン酸又は食酢をおとしますと味がよくなります。

(新垣博子)